

地域の課題に応じた生涯学習事業

(公開講座、出前講座など)

学科・専攻
地域交流委員会
担当教員
丹葉 寛之

連携先

柏原市教育委員会、
原則柏原市内の各種団体

プログラム内容

地域交流委員会では、大学・短大の公開講座実施・運営のサポートを行っている。公開講座は、大学・短大とも、学科持ち回り方式で実施しており、令和6年度は大学が心理科学科、短大は医療秘書学科が担当であった。公開講座テーマは、学科の特色を活かしながら、地域の課題に応じたテーマを選定しており、地域住民に生涯学習を受ける機会を提供している。また、出前講座では、本学が得意とする医療・福祉・保育などの分野で、地域からの講座実施依頼に応じて、適宜教員を派遣し、地域課題解決の一翼を担っている。

成果・考察

大学の公開講座では、より広く公開講座を受講できるよう今年度もWEB上での動画配信形式で行い、令和6年度では担当の心理科学科の公開講座を動画化し、本学地域連携Webサイトにて公開した。また、短大においては地域密着型を重視し、対面での公開講座を企画した。対面での公開講座においては令和6年度担当の医療秘書学科が「犬を癒し、犬に癒される関わり方とは？」をテーマに実施し、「バイオセラピー」の授業を活用するなど履修学生にとっても有意義な時間となった。令和6年10月9日に実施し、合計31名(演者1名含む)の参加となった。

出前講座では、過去の出前講座をご評価いただき、リピートの案件も多い。令和6年度は出前講座の依頼があった学科に情報提供を行うなどで教員を派遣し、出前講座を実施した。



地域交流委員会
丹葉 寛之 委員長

大学・短大での公開講座、出前授業が地域の皆様へ届き、日々の生活や仕事、学び、健康に活かされていることを嬉しく思います。大学・短大には様々な分野の専門家がいます。皆様にとって有益な情報をまだまだお伝えすることができると 생각합니다。今後も、地域の皆様と連携し、地域の課題に応じた生涯学習を共に行っていくことができればと思います。

柏原市在住の一般参加者
(2024.10月)

- ・私は犬を飼ってはいないのでですが散歩をしている犬の接し方を学ぶことができ、大変わかりやすく参考になりました。
- ・犬にあまり無理をさせないような配慮がなされていて受講者にとっても取り組みやすかった。